

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373400486
事業所名	グループホームせんじゅ

う

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。地域交流を大切に、徒歩や車いすで状況や体調、天候等を考慮しながら散歩するのが日課だったが、コロナ感染症感染防止の観点から難しく、地域行事もなかった。ボランティア等の来訪も期待できないので、ホームより定期訪問のボランティアに依頼してメッセージや楽器演奏、踊り等をDVDに収めてもらい、それをホームで繰り返し見て代替とした。利用者には臨場感があり、コミュニケーションツールや交流手段としてとても役立った。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 今年度は書面審議で対応した。市職員・あんしん相談センター職員・全家族に配布し、職員も目を通して。書面は利用者の状況や様子、イベントや行事報告、事故報告に関しては事例内容や対応、再発防止策まで詳細に記載されている。また、コロナ対策やワクチン接種、介護報酬改訂についても添付資料を付けて報告している。行政等から意見や要望も返信されており、相互に情報共有されている様子が伺える。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 日常的に新型コロナ対応も含め何かあれば相談、情報交換できる体制にあり、協力関係が築かれている。今まで職員の情報交換の場でもあった市等での対面研修はなかったが、研修内容が収録されたDVDを見ることで資質向上へ繋げている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族からの意見や要望は職員会議で対応を話し合い、直ぐに実践したり、座席の配置替え等微調整を行いサービス向上に努めている。家族参加の家族会開催はかなわなかったが、季節行事やイベントは内容を職員が「少しでも利用者が笑顔になれる場」となるようアイデアを盛り込んで開催し、その様子を毎月発行の「ホームだより」に詳細に写真とともに掲載し、家族に送付している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○									

備考欄

--